

2021年度神学校週間奨励

「今必要なことは？」

九州バプテスト神学校理事長 踊 一郎



新型コロナウイルス、しかも変異株感染拡大不安のただ中にありながら、今年も神学校週間を守れることを感謝します。この働きを推進される全国壮年会連合に主イエスの祝福が豊かにありますようお祈りします。

今私の心の中で2人の方の言葉が響いています。一人は宗教改革者ルターです。「あなたは、このイエスという文字をどんなに大きく書き記しても、それで十分だということはありません。イエスという御名の一つ一つの文字でさえも、それだけで全世界に優るとさえ言えるのです。ですから良く学んでいただきたいことは、これがどんなに尊いか、ということです。…この御名を正しく理解する人は、その人こそ良きキリスト者、偉大なる博士、すぐれた人物なのです。」

もう一人は神学者クリスティアン・メラーです。「必要なことは、説教する喜び、感動するところを目覚めさせる説教理論である。」

主イエスは言われました。「収穫は多いが、働き手が少ない。だから、収穫のために働き手を送ってくださるよう、収穫の主お願いなさい。」（マタイ9：34～35）。

今本当に必要とされているのは、主イエスへの深い信仰と確かな理解を持ち、喜びをもってその尊い御名を多くの人々に届ける誠実な働き人です。西南学院大学神学部、東京バプテスト神学校、九州バプテスト神学校が伝道者育成のために用いられるよう祈ります。全国諸教会・伝道所から献身者が起こされることを願いつつ、心を込めて共に献げましょう。

「誰一人いないのですか？」（2021年度神学校週間にあたって）

全国壮年会連合副会長（神学校献金推進担当） 三室 日朗（西南学院バプテスト教会）

先の大戦中、牧師は兵役に取られ、教会堂は砲撃に徴用された中でも、牧師館で信徒だけの礼拝を休まずに守り通してきた西南学院バプテスト教会も、昨春新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言を受け、初めて礼拝を中止するという苦渋の決断をいたしました。全国的にも礼拝を中止した教会がある一方、オンラインによる礼拝や新しい礼拝形式を模索して、何とかして礼拝を守る努力をされました教会・伝道所に心からの敬意を表します。「神は真実なれば、汝らを耐へ忍ぶこと能わぬほどの試練に遭はせ給はず。」のみ言葉を信じこの苦難の時を乗り切りたいと願っています。

このような状況下、昨年度も245教会・伝道所から1,603万余円もの尊い神学校献金を献げて頂きましたことに、神学校献金推進を働きかける立場の者として、心から厚く御礼申し上げます。

コロナの事を無視しましても、ここ数年献金総額が2,000万円を下回る事態が続いており、壮年大会などでも「目標額を下げるべきだ」、「現状に合わせろ」との声が段々大きくなってきました。役員会では2022年度の神学校献金の目標額を2,500万円として提案し、地方連合壮年会等代表者会議、壮年会連合役員会・奨学金委員会合同会議などの場で検討し、書面による総会において皆さんに承認を頂きたいと考えております。

今年、西南学院大学神学部3年ぶりに学生が戻って来ましたが、2年間新入生0人という厳しい状態でしたが、今年は2名が神学部の門をくぐりました。危機を脱したとは言い難い状況ですが喜ばしいことです。神様の召しに応じて神学校に入ってくる魂を、あなたもバプテストに連なる一員として一緒に支えて行きませんか？

神学校献金一覧表に相変わらず「献金0円」の教会が見受けられます。あなたの教会には神学生や、神学校のことに思いを馳せる人は誰一人いないのでしょうか？ 志のある方は個人的に献金を献げていただくことも可能です。

今年度も神学生のために「神学校献金」を献げてまいりましょう。

神学校献金（神学生奨学金献金）の推移

年度	献金額
2011年度	2,345万円
2012年度	2,228万円
2013年度	2,292万円
2014年度	2,284万円
2015年度	2,227万円
2016年度	2,235万円
2017年度	2,299万円
2018年度	1,986万円
2019年度	1,944万円
2020年度	1,603万円

西南学院大学神学部及び東京・九州両バプテスト神学校で学ぶ神学生

神学生氏名（学年、よみ、推薦教会）

【西南学院大学神学部】 9名 <2021年度奨学金貸与者数：(7)名>	
博士前期	興津吉英(2年・おきつ よしひで・かたえ)、安里道直(1年・あさと みちなお・東風平)、嶋田健治(1年・しまだ けんじ・直方)、奥村献(1年・おくむら ささぐ・恵泉)、
学部神学コース	原田 仰(4年・はらだ こう・平尾)、吉田睿濫(4年・よしだ いえらむ・博多)、長尾基詩(1年・ながお きし・府中)
選科	林 守鎮(3年・いむ すじん・鳥飼)
特別研修生	日比 亜門(ひび あもん・三鷹)
【東京バプテスト神学校】 5名 <2021年度奨学金支給予定者数：2名(第1回連盟理事会にて決定)>	
神学専攻科	岩瀬 ミチ(いわせ みち・調布)、小川 紀良(おがわ きよし・逗子第一)、柏 雅之(かしわざい まさゆき・経堂)、舛田 栄一(ますだ えいいち・洋光台)
教会音楽専攻科	末永 美奈子(すえなが みなこ・同盟横浜南キリスト教会)
【九州バプテスト神学校】 7名 <2021年度奨学金支給予定者数：1名(第1回連盟理事会にて決定)>	
専攻科	香月太郎(かつき たろう・日本バプテスト連盟 早良キリスト教会→現在休学中)、河野正成(かわの まさなり・日本バプテスト連盟 キリスト教佐賀新生教会)、間村史子(まむら ふみこ・日本バプテスト連盟 宇美キリスト教会)、松本泰博(まつもと やすひろ・天草中央キリスト教会)、武宮陽子(たけみや ようこ・日本バプテスト連盟 大分キリスト教会)、西野修平(にし の しゅうへい・日本バプテスト連盟 北九州キリスト教会)、諸隈秀臣(もろくま ひでおみ・日本バプテスト連盟 久留米荒木キリスト教会)

【神学校献金(神学生奨学金献金)について】

【名称】神学校献金は従来から、西南学院大学神学部(以下西南神学部と略す)で学ぶ神学生(大学院生も含む)の授業料と生活費の一部を支えるため、奨学金という形で用いられてきました。2012年度から連立等の神学校で伝道者となるために学ぶ神学生—東京バプテスト神学校(以下東バプと略す)の専攻科、九州バプテスト神学校(以下九バプと略す)の専攻科、にも用いられることになりました。そこで「神学校献金」の用途を明確にするため、2013年度より「神学校献金(神学生奨学金献金)」という名称に変更いたしました。

【内容】西南神学部神学生には、授業料等の費用として1種奨学金を貸与し、生活費補助として2種奨学金を給付しています。このうち1種奨学金については返還の義務があります。東バプと九バプの神学生には、授業料の一部を奨学金として支弁しており、こ

からは両神学校の奨学金規程により返還の適否が判定されます。

【返還】西南神学部神学生の1種奨学金の返還については、2019年度の総会で返済条件が緩和される形で規程が改定されました。従来は卒業後4年以上伝道の業に従事し、卒業後10年以内に1種奨学金の2割以上返還した場合、その残額の返還は免除されました。2019年度在学学生からは、返済期間を15年に延ばすとともに、伝道の業への従事期間が2年以上、4年未満の場合でも、返済額は貸与額の3割または5割が免除されることになりました。詳細は壮年会連合のホームページで規程を参照して下さい。

【献げ方】毎年6月に行われる神学校週間を用いて献金される教会・伝道所が多いと思いますが、年間を通して神学校献金を献げているところも増えています。全国壮年会連合は本活動を積極的に推進していますので、壮年の皆さまにはぜひ教会の皆さんに働きかけていただき、教会全体の業となっていくことを期待しています。